

兵庫県獣医師会 西播支部 紹介

寺田利史 寺田動物病院
(西播支部 小動物臨床部会)

西播支部は、健康福祉事務所2施設、動物愛護センター龍野支所、西播磨食肉検査所、光都農林振興事務所、西播磨基幹家畜診療所、動物病院15施設、大動物診療所1施設などを有し、会員数60名となっております。

昭和26年設立以降、これまで様々な活動を行って来ました。狂犬病予防注射に始まり、里親探しや飼い方指導などを行った動物愛護フェア(昭和57年～平成12年:計18回)、犬を連れての街中掃除ボランティア活動としてドッグウォーク(平成14年～28年:計14回)、犬の飼い主向け講座としてしつけ方教室(平成17年～毎月2回現在継続中)、一般市民及び学校教育者向けに旭山動物園・園長講演会(平成21年)、西播地域の各市町村防災担当者及び獣医師向けに同行避難研修会(平成28年)、一般市民講座としてCWニコル講演会(平成30年)、保護犬の捜索と災害時の捜索管理のために西播地域の警察署へのマイクロチップリーダーの贈呈(平成30年)、動物愛護センター龍野支所行事への後援協力などを行ってきました。

また、小動物臨床部会として、平成7年より毎月1回の勉強会を現在も行っており、姫路、東播支部の先生方と協力のもと西兵庫臨床研究発表会(平成12年～平成21年:計9回)を開催しました。

各部会が一堂に会した西播獣医師会を諸事情により平成27年に解散しましたが、現在、小動物開業者を中心に西播開業獣医師会が組織されています。また、西播地域で勤務並びに居住する獣医師の方々の親睦を図る場として西播地区獣医師懇談会「西播獣医師の会」を作り、業種の異なる獣医師仲間が相集い歓談する場を年1回開催しています。すでに第一線を離れた先生の人生訓、これまでの地域貢献のお話、現役バリバリの先生の仕事話、大学を卒業したばかりの新人獣医師の自己紹介など笑顔の絶えない時間を共有し、地域の獣医業の伝統が不断なく継承される会となっております。

支部のこれからについて、ある識者の言葉になぞって少し考えてみました。

これまでもそうであったように、これからも会員自身が獣医師会に受益(メリット)を求めるのではなく、“獣医師会の生み出す社会的、文化的な活動による受益は、獣医師会そのものが受けるものである”という観念を会員皆で共有し、思わず寄付したくなるくらいの気合の入った活動を行って行きたいものだ。